

平成29年度

法人運営事業計画

社会福祉法人

わらしべ舎

平成 29 年度社会福祉法人わらしべ舎事業運営計画

基本理念 *一人ひとりの個性と自己決定の尊重

*一人ひとりの健康でゆとりのある生活の実現

*一人ひとりの社会参加と自立の促進

本年度重点目標：

多機能型事業所（生活介護事業・就労継続支援 B 型事業）と共同生活援助事業（グループホーム事業）を事業基盤とし、下記の 3 つの柱を目標として取り組んでいく。

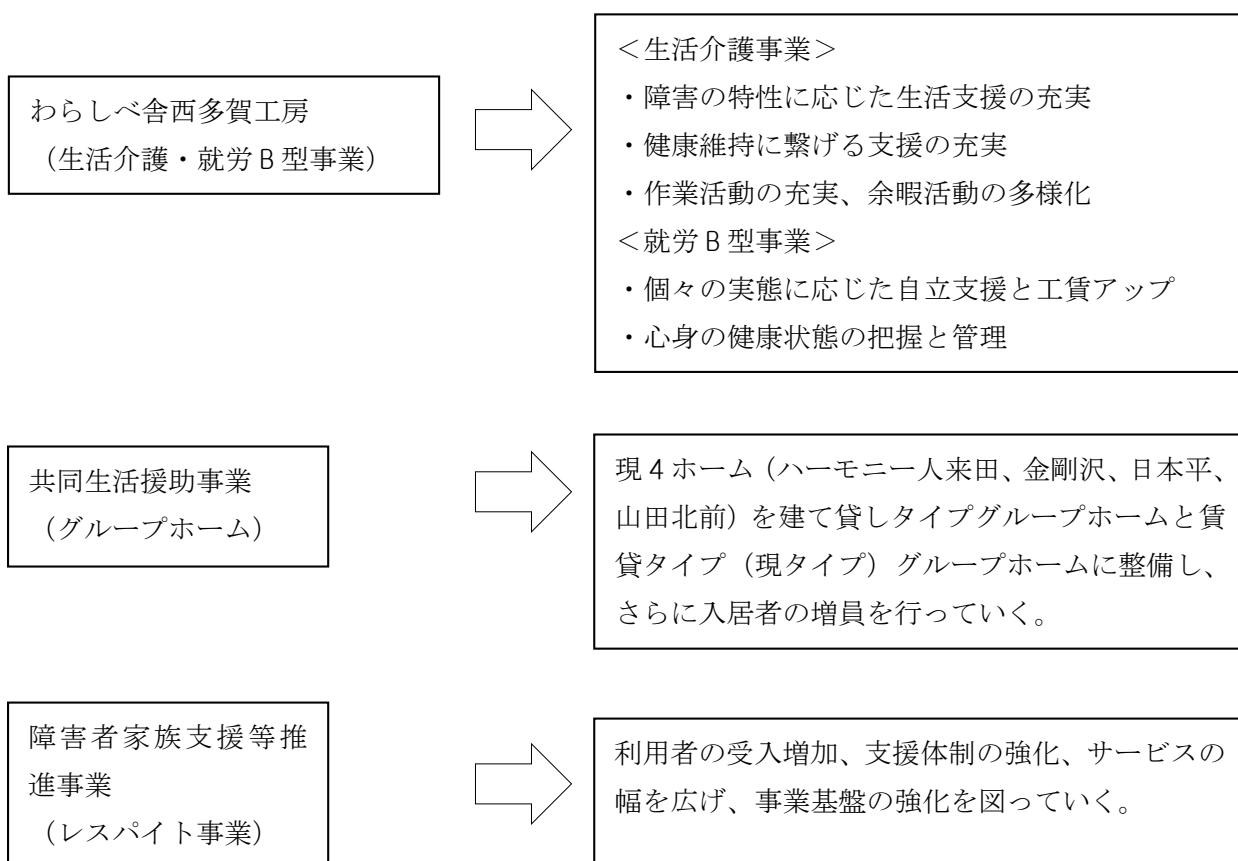
- ① 羽黒台の土地にて、第 2 わらしべ舎（生活介護事業）を含めた中・長期計画（将来構想）を策定し、仙台市障害福祉サービス事業所選定公募に向けて取り組んでいく。
- ② 平成 18 年度に開所したハーモニー人來田の老朽化をきっかけとし、現 4 ホーム（ハーモニー人來田、金剛沢、日本平、山田北前）を建て貸しタイプグループホームと賃貸タイプ（現タイプ）グループホームに整備し、さらに入居者の増員を行っていく。
- ③ 昨年度よりスタートした障害者家族支援等推進事業（レスパイト事業）にて、利用者の受入増加、支援体制の強化、サービスの幅を広げ、事業基盤の強化を図っていく。

社会福祉法人わらしべ舎

平成 29 年度運営事業目標

○羽黒台の土地にて、第 2 わらしべ舎（生活介護事業）を含めた中・長期計画を策定し、仙台市障害福祉サービス事業所選定公募に向けて取り組んでいく

平成 29 年度重点事業目標



平成29年度

事業計画

- *多機能型事業所 わらしべ舎西多賀工房（生活介護・就労B型）
- *共同生活援助事業（グループホームわらしべ舎）
- *仙台市障害者家族等推進事業（ひだまりステイ）
- *仙台市グループホームサポート事業）

社会福祉法人

わらしべ舎

生活介護事業計画

【支援の重点方針】

- (1) 障害特性に応じた生活支援の充実
- (2) 作業活動の充実
- (3) 売上向上に向けた商品開発・委託作業の拡大

【実施計画・内容】

(1) 障害特性に応じた生活支援の充実

- ・利用者の特性を考慮した作業環境と作業スケジュールを明確化し、安定した作業活動体制を作る
- ・個々の実態に合わせ、個別の支援内容を検討・実施していく

(2) 作業活動の充実

- ・利用者に色々な作業・活動を経験する場を提供し、より多くの得意な作業や意欲的に行える作業を探っていく
- ・地域活動（天沼浄化活動・三神峯公園清掃活動 等）を通じ、地域住民との交流を深め利用者のやりがいにつなげる

(3) 売上向上に向けた商品開発・委託作業の拡大

- ・ガーメントプリンタの活用方法の幅を広げ試作・製造・販売を積極的に行う
- ・BDFを通年使用できるように品質向上の為の勉強をしていく（外部研修を含む）

就労継続支援B型事業計画

【支援の重点方針】

- (1) 心身の健康状態の把握と管理（健康維持）
- (2) 個々の実態に応じた社会性と生活能力の維持・向上（自立支援）と工賃アップ

【実施計画・内容】

(1) 心身の健康状態の把握と管理（健康維持）

- ・個々に合わせた体調管理記録を継続して行い、体調や精神的変化を把握・予測し場面に応じて迅速・適切に対応していく
- ・就労支援B型事業において、石けん班年2回・カレー班年1回のレクリエーションを企画実施する。また、定期的なレクリエーションも実施する。

(2) 個々の実態に応じた社会性と生活能力の維持・向上（自立支援）と工賃アップ

- ・利用者のマナーや社会的ルールを身に着けるための勉強会を実施する。
- ・自立に関する情報交換を目的としたご家族との懇談会を実施する
- ・土日夜ショップ当番・クラブの日の午後当番、状況に応じて休日の移動販売を利用者が行うことで、利用者の工賃アップを行っていく
- ・利用者に自立に関する情報を提供し、家庭や相談事業所とも協力しながらグループホームに移行しやすくなるよう働きかけていく

共同生活援助（グループホーム）事業計画

【事業方針】

- (1) 現グループホームの整備と入居者の増員を行う
- (2) 安定した支援体制の確保

【実施計画・内容】

(1) 現グループホームの整備と入居者の増員を行う

現4ホーム（ハーモニー来田、金剛沢、日本平、山田北前）を建て貸しタイプグループホームと賃貸タイプ（現タイプ）グループホームに整備し、さらに入居者の増員を行っていく

(2) 安定した支援体制の確保

- (1) の現グループホーム整備と入居者増員に伴い、グループホーム職員の増員を行い、支援体制の確保を行っていく

障害者家族支援等推進事業「ひだまりステイ」計画

【支援の重点方針】

- (1) 地域の利用ニーズにこたえることができる支援体制をつくる（送迎と男性介護体制）
- (2) 利用者が過ごしやすい環境の工夫や整備を行う
- (3) 宿泊利用者に配食サービスによる充実した内容の食事提供を行う

【実施内容】

(1) 地域の利用ニーズにこたえることができる支援体制をつくる

- ・介護人（有償ボランティア）の募集活動を行い、男性5人以上の確保を目指す
- ・介護人には登録時とその後随時必要な研修を行う

(2) 利用者が過ごしやすい環境の工夫や整備を行う

法人内の職員数名で事業の係をつくり、毎月定例で会議を行う。その中で介護人の育成（練習）方法や利用者支援に関する問題、環境整備や業務改善等を確認し実行する

(3) 宿泊利用者に配食サービスによる充実した内容の食事提供を行う

宿泊利用者は施設内で過ごす時間が長く、配食サービスでの食事提供を行うことでより健康に配慮した環境を図る

(4) その他

平成29年度の事業実施予定時間（日数）等

- ・登録予定人数 50人
- ・各サービスの年間予定日数・時間（240日：6980時間）

日中介護：2260時間（約100日）、宿泊介護：4000時間（約200日）、外出介護300時間（約60日）、自宅介護：60時間（約12日）、送迎介護360回（約100日）

仙台市グループホームサポート事業計画

<目的>

グループホームの開設及び運営に係る相談支援等の実施により、グループホームに関係する多業種・多職種も含めたネットワークを構築し、グループホームの整備促進を図る。

<実施方法>

社会福祉法人みんなの広場と仙台市からの共同委託を受け、下記の内容を計画・実施していく。

<事業の内容>

1) グループホーム・サポートネットワーク事業

グループホームの開設及び運営に係る相談支援に従事し、グループホームの整備促進に資するネットワークを構築する。

2) グループホーム研修会事業

グループホームの整備促進をテーマにしたもの、またグループホーム支援者の資質向上やネットワークに繋がる研修会を実施する。

3) グループホーム・コンサルティング事業

建築士や社会保険労務士等の専門家によるコンサルティングについて、企画立案し、実施していく。

4) グループホーム情報提供システムのあり方検討

グループホームの整備促進に必要とされる情報提供システムのあり方について検討する。

5) (仮称) グループホーム連絡会のあり方検討

グループホーム事業所間の連携強化に資するネットワークのあり方について検討する。